

ストーマ装具エキスパート 2級 学習目標

テーマ：ストーマ周囲の皮膚障害対策 講義 1日間（5時間）＋実習1日間（3時間）

1	25分	1.皮膚の生理機能と皮膚障害の発生機序
		①皮膚の生理機能が理解できる
		②皮膚障害の発生機序が理解できる
2	25分	2.皮膚障害の要因＜局所要因＞
		①ストーマ周囲に付着する皮膚障害の局所要因を理解できる
		・排泄物 ・皮膚保護剤 ほか
		②ストーマ周囲皮膚障害を起こしやすい局所要因について理解する
		・非突出ストーマ、ストーマ周囲の皺・陥凹など
3	25分	3.皮膚障害の要因＜全身的・社会的＞
		①ストーマ周囲に皮膚障害を起こしやすい全身性疾患について理解する
		・水疱性疾患 ・デルマトローム ・紅皮症 など
		②ストーマ周囲皮膚障害に関連する社会的状況について理解する
		・洗浄できない状況 ・装具交換に問題がある状況 など
4	35分	4.ストーマ周囲の観察のポイントと記録方法
		①ストーマ周囲の観察項目が理解できる
		②ストーマ周囲の皮膚障害について記載方法が理解できる
5	25分	5. 皮膚障害時の対応方法
		①皮膚障害時のケア方法を理解できる
		・発赤 ・びらん など
		②皮膚障害に使用する薬剤について理解できる
		・ステロイドなど 剤型について
6	45分	6.皮膚障害の要因別の対策 その① 排泄物
		排泄物の付着について、要因別の対応策を理解できる
7	25分	7.皮膚障害の要因別の対策 その② そのほかの要因
		その他の要因の皮膚障害について、要因別の対応策について理解できる
8	45分	8.ストーマ装具の選択とケアの実際
		①排泄物の付着による皮膚障害時のストーマ装具選択について理解できる
		②脆弱な皮膚による皮膚障害時のストーマ装具選択について理解できる
9	70分	9.かぶれ対策のためのストーマ周囲のアセスメント
		皮膚障害の要因のアセスメントの実際：3～4例を提示
10	80分	10.皮膚障害予防のストーマ装具選択と貼付時の工夫
		①皮膚障害予防のための、ストーマ装具の選択を工夫ができる
		②皮膚障害改善のための、ストーマ装具の選と工夫ができる